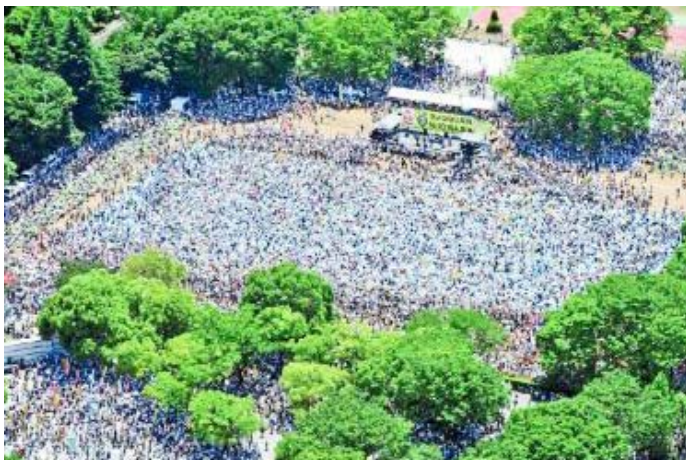
玄海原発の再稼動は許してはならない

福島原発の事故原因もわかっていないなか、政府は関西電力・大飯原発の再稼動を認めました。この暴挙に「再稼動反対」「さよなら原発」の17万人、20万人のデモや集会が行われています。

安江ゆう子市議は玄海原発1号機が老朽化していること、玄海原発立地の地震や津波の危険性と断層があることを紹介し、「やらせメール」に見られる九電の体質問題をもとに、玄海原発の再稼動を許してはならないと迫りました。



17万人が集まった「さよなら原発10万人集会」
（2012年７月16日　東京・代々木公園）

首相官邸を取りまく20万人デモ

安江市議　福島原発の事故の原因究明はどのようになっており、どうように理解していますか。

市長　福島原発の事故に関係しては、やはり止める、冷やす、閉じ込める、この３項目にわたって、その原因を究明され、対策を講じていただくことが基本でなければならない。私も、安江議員と同様、まだ事故は収束していないという認識を持っている。

安江　４月28日に、脱原発をめざす首長会議が設立され、長崎県では西海市長が入っていますが、市長も参加の思いはないですか。

市長　この脱原発首長会議は首長が緩やかなネットワークを組みながら、力を合わせて自立した地域づくりを進めるために設立されたのも。今後、国の原子力政策を見極めながら参加するかどうか検討していきたい。

安江市議　福島原発事故の原因究明が解明されておらず、独立した原子力の規制機関がない、建ててはいけないところに建っている玄海原発の再稼動の前提は、崩れている。再稼動は認めるべきではない。

市長　今、国においては、（電力の）需給関係において議論されているというふうに思いますが、それは違うんではないかと、やはり安全優先、安全確保ということで判断をしていただきたいと思っている。

通学路の安全マップの公表を

全国各地で起こっている通学路での事故。安江ゆう子市議は通学路の安全対策について質問しました。

学校教育課長　全力で交通事故対策を進めていきたい。

安江市議　通学路の安全は学校の先生と警察とＰＴＡだけじゃなく、他の人もかかわるのが大切だと思います、安全マップを市民に公表して、危険箇所があるんだということを周知していただきたい。

学校教育課長　今回、各学校をくまなく回って危険箇所を調査してマップをつくっている。有効活用が必要だと思うので、いろんな場を通じて伝えていきたい。

いっしょうけんめい　安江ゆう子市議

7月5日　今福・ぎぎが浜のきれいになったトイレ

7月6日　星鹿地区畑地灌漑組合総会

7月7日　星鹿保育園の七夕の集い

7月15日　衣替えしたトラック朝市

7月21日　消防団夏季訓練
上志佐小学校グランドで、上志佐地区消防団の夏季訓練が行われていました。今年は市内各地でも夏季訓練が行われているそうです。